

## 平成22年度全国専門学校サッカー選手権千葉県大会・大会要綱

## 千葉県専門学校サッカー連盟

## 1. 大会形式

- ・別表の通り、**6チーム**による**予選対抗戦**、及び**4チーム**による**決勝トーナメント戦**とする。予選リーグは、ランキング上位 3 チーム（ホームチーム）と下位 3 チーム（アウェイチーム）に分け、その総当たり戦を行い、上位 4 チームが決勝トーナメントに進出できる。したがって、予選対抗戦における各校の試合数は 3 試合である。
- ・優勝チームは平成22年度全国専門学校サッカー選手権大会出場を決定する南関東大会（平成22年8月26日木曜日）への出場資格が得られる。
- ・優勝チーム、及び準優勝チームは次の大会（平成22年度千葉県専門学校サッカー連盟杯大会）のシード権が得られる。

## 2. 試合形式

- ・予選リーグに関して
  - 前半・後半各**40分間**とする。インターバルは12分とする。
  - 若し、この時間内で勝敗が決定しない場合は引き分けとする。
- ・決勝トーナメントに関して
  - 前半・後半各**40分間**とする。インターバルは12分とする。
  - 但し、この時間内で勝敗が決定しない場合には、**20分間（前半、後半とも10分）**の延長戦で勝敗を決定する。
  - 更に、競技時間内に勝敗が決定しない場合は、**ペナルティ・キック方式**で勝敗を決定する。
- ・予選リーグにおいて採用される勝ち点は、次のように定める。
  - 勝利は、勝ち点 **3**
  - 引分けは、勝ち点 **1**

勝ち点と同じ場合は、

- 1:得失点差
- 2:総得点
- 3:フェアプレイポイント
- 4:ランキング

上位 4 チームが決勝トーナメントに進出できる。

- ・千葉県総合スポーツセンターサッカー場の会場では、**ボール 6 個**による**マルチボール方式**とする。各チームとも二人、スタッフを用意する。
- ・他の会場は、マネージャーズミーティングにて決定する。

## 3. 競技規則

- ・選手は必ず日本サッカー協会発行の選手証、及び学生証を携行すること。
- ・選手の交代は、**最大 7 名の交代要員**のうち、**5 名**までとする。
- ・本大会において、警告を2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
また、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部の決定による。

- ・その他の規則については、日本サッカー協会「サッカー競技規則」(平成22年度版)による。

#### 4. 注意事項

- ・各日共、第1試合のチームは準備(ゴール、ライン、フラッグ)をすること。
- ・各日共、最終試合のチームは後片付け(ゴール、フラッグ、トンホかけ、清掃等)をすること。
- ・各試合共、試合開始40分前にマッチミーティングを行なう。その際、フィールド、及びGKのユニフォーム正・副、及びメンバー表4通を持参すること。
- ・各校共、ゴミはすべて持ち帰ること。
- ・その他、大会の運営にはできる限りの協力をする。
- ・以上の事項を守らなかったチームには相応の処分をする。

#### 5. 南関東大会(兼 全国専門学校サッカー選手権大会出場決定戦)予定

- ・日時： 8月26日木曜日
- ・主催： 千葉県専門学校サッカー連盟
- ・会場： 千葉県総合スポーツセンターサッカー場 A
- ・キックオフ： 14:00

#### 6. 平成22年度全国大会について

開催地は大阪に決定している。詳細は今後、全国専門学校サッカー連盟理事会にて決定される。

#### 7. その他

- ・今年度、フェア・プレーチーム(1チームのみ)の表彰を行なう。
- ・対象になる試合は、全国専門学校サッカー選手権千葉県大会、及び千葉県専門学校サッカー連盟杯大会の2大会が対象になる。
- ・選出方法はポイント制で、一試合平均のポイントが少ないチームが表彰に当たる。ポイントは次の通りである。

退場 = 10点

ユニフォーム = 7点

警告 = 3点

試合運営の補助役員の欠員 = 1点(1人につき)

ポイントが同点の場合は、試合時間の長いチームを優先する。

若し、試合時間も同じ場合は、ランキング下位チームを優先する。

#### 参考資料(ランキング)

- 1位：大原簿記公務員専門学校千葉校
- 2位：国際理工専門学校
- 3位：日本自動車大学校
- 4位：船橋情報ビジネス専門学校
- 5位：大原簿記法律専門学校津田沼校(復帰加盟)
- 6位：国際医療福祉専門学校(新規加盟)

以上